

いしかわ動物園

*** シセンレッサーパンダの赤ちゃん誕生 ***

平成26年7月11日(金)にシセンレッサーパンダの双子の赤ちゃんが誕生しました。当園では13年ぶり2回目となる待望の赤ちゃん誕生です。

母子共に元気で、7月18日(金)からライブ映像で公開します。

1 赤ちゃんの様子など

- ・誕生日時：平成26年7月11日(金) 午前1時50分頃
- ・身長と体重 約15cm、約120g(標準)、2頭 性別 不明
- ・両親 父：アクア(雄4歳)、母：アヤメ(雌3歳)
- ・出産と子育ての様子：

母親のアヤメは、寝室内に設置した木製の巣箱(約1m×0.8m×H0.7mの大きさ)の中で2頭の赤ちゃんを産みました。母親のアヤメは、1日に何回も巣箱に出入りして、赤ちゃんを抱いて授乳をしたり、グルーミング(毛づくろい)をしたりと、落ち着いて子育てをしています。赤ちゃんは2頭とも大変元気です。おなかがすくとキーキーと大きな鳴き声をたてて母親を呼び、おっぱいに吸い付きます。出産と子育ての様子は、事前に巣箱に設置しておいた暗視カメラの映像で、飼育員が観察を続けています。

2 一般公開について

赤ちゃんは約3か月間、巣箱の中で過ごすため、展示場での公開は秋になります。

そこで、今回、暗視カメラのライブ映像(白黒画面)で子育ての様子をご覧いただくことにしました。観覧通路に設置したモニターでご覧いただき、子育てを応援して下さい。

- (1) 日時：平成26年7月18日(金) 9:00～
- (2) 場所：小獣プロムナード(レッサーパンダ屋内展示場前)
※体調等により見られない場合があります。



2頭の赤ちゃんの様子



両親(右:母親のアヤメ、左:父親のアクア)



観覧通路に設置したモニター

上記写真及び動画はダウンロードできます。2ページ目をご覧ください。

<その他>

- ・お隣のサル舎では、6月15日に生まれたワオキツネザルの赤ちゃんと、7月10日に生まれたブラッサモンキーの赤ちゃんが元気に育っている様子をご覧いただくことができます。
- ・このほかにも、リスザルの赤ちゃんが7月11日に1頭誕生し、マゼランペンギンの赤ちゃんが6月10日と23日に各1羽計2羽がふ化し、園内はベビーラッシュとなっています。ただし、これらの公開は8月後半以降となる見込みです。

<参考>

① いしかわ動物園で飼育しているシセンレッサーパンダ

今回の赤ちゃん2頭を含めて計5頭となりました。赤ちゃんの他は、
オス 愛称 タンタン／13歳（平成13年(2001年)6月19日 いしかわ動物園生まれ）
愛称 アクア／4歳（平成22年7月6日 市川市動植物園生まれ）
メス 愛称 アヤメ／3歳（平成23年7月12日 周南市徳山動物園生まれ）

② 国内のシセンレッサーパンダの飼育頭数(平成24年、日動水協調べ)

53園219頭（オス 104頭、メス 115頭）※シセンレッサーパンダのみ

③ レッサーパンダについて

- ・シセンレッサーパンダは中華人民共和国南部、ミャンマー北部に生息。日本の動物園で飼育されているのはほとんどがシセンレッサーパンダ。
- ・自然界では主に単独生活をし、1年に1回の繁殖期の時だけオスとメスが一緒になる。
- ・自然界では、タケ、ササ、タケノコや、木の葉、果実等の他、鳥の卵や小鳥、ネズミの間等も食べる。飼育下では、タケ、リンゴ、バナナ、オレンジ、キウイ、固形飼料を与えています。

提供画像（動画および静止画）について

- ・画像のダウンロードはこちらから→ <http://xfs.jp/jzxMp>
- ・動画のダウンロードはこちらから→ <http://xfs.jp/eNJFp>
- ・7月21日までダウンロードできます。
- ・うまくダウンロードできない場合は press@ishikawazoo.jp までメールをお送りください。
- ・提供画像を使用する際には「いしかわ動物園提供」とクレジットを入れていただきますようお願いいたします。

お問合せ先

いしかわ動物園

能美市徳山町600

TEL 0761-51-8500

FAX 0761-51-8504